

県政だより

# あきた 新時代

5 2004  
月号

平成16年5月1日発行 第104号  
[全戸配布広報紙]

編集・発行 / 秋田県情報公開課  
〒010-8570  
秋田市山王四丁目1番1号  
☎018(860)1073  
FAX 018(860)1072  
sinjidai@mail2.pref.akita.jp

## 「自立する秋田 をめざします」

～平成16年度 県当初予算のあらまし～

### 国際教養大学が開学



#### 「ほっと一息」

いよいよ開学した国際教養大学。入学式の余韻に浸っている間もなく、翌日からは熱のこもった講義がはじまりました。休み時間、英語で談笑するアル・レーナー教授と学生たち。息抜きのひとときですが、何でも放課後の勉強の相談をしているそうです。

# メリハリのある施策で 「自立する秋田」をめざします

……………平成16年度[ 県当初予算のあらまし ]……………

平成16年度の県の当初予算は、一般会計の総額で7,050億8,700万円、平成15年度当初予算と比べると2.1%の減となり、平成14年度から3年連続の減となっています。

今年度の当初予算は、長い低迷から立ち直りの兆しがある本県経済の回復基調をより確かなものにするため、5つの分野に重点的に予算を配分し、県民の元気が出るさまざまな施策を展開していきます。

## 平成16年度当初予算のポイント

### 予算を重点配分した5分野

- 1) 自立型産業の育成と雇用対策
- 2) 男女共同参画社会づくり
- 3) 個性と実践力を育む人づくり
- 4) 安全・安心に配慮した新社会資本の整備
- 5) 自立した地域社会づくり



## 知恵と工夫でメリハリのきいた予算を編成

長引く不況により、県税収入が低迷しているほか、国の三位一体改革( )によって、地方交付税( )が大きく減るなど、県の財政状況は厳しいものとなっています。

こうした中でも、縮み思考に陥ることなく、計画を立てたことは着実に実行するとともに、景気回復のマイナス要因とならない施策を展開するため、知恵と工夫を凝らした予算編成を行いました。

行財政改革を徹底するとともに、これまで積み立ててきた基金(貯金)を機動的に活用することで必要な財源を確保し、県民の元気、意欲を引き出す事業を積極的に行います。

三位一体改革……地方分権などを進めるため、地方への補助金の見直し、地方への税源の移譲、地方交付税の見直しの3つの改革を進めること  
地方交付税……地方公共団体の財源不足分を補うため、国から交付される税

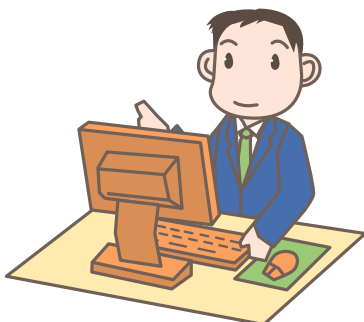
## 1 自立型産業の育成と雇用対策 108億840万円

意欲ある企業や生産者の自立に向けた取り組みを支援するほか、未就業者、フリーターなど若年者を中心とした雇用対策や雇用の場の確保に積極的に取り組みます。

また、農林水産業の分野では、「安全・安心」を基本とした生産・販売体制づくりを支援します。

新規創業・ベンチャービジネス総合支援事業(8,602万円)  
起業者意識を高め、創業の準備から事業立ち上げの初期段階まで、切れ目のない支援を行います。

地産地消で元気アクション支援事業(513万円)  
民間団体などが自主的に取り組む地産地消推進活動を支援します。(上限20万円)



若年者等就業支援事業(6,497万円)

若年者の就労に向けたきめ細かな支援を行う総合的な窓口(ワンストップセンター)を県内3カ所に設置します。

## 2 男女共同参画社会づくり 41億903万円

男女が生き生きと活躍できる社会を実現するため、男女共同参画社会の形成に向けた取り組みを強化するとともに、子育ての負担軽減や子育てを社会全体でサポートする施策を進めます。



女性チャレンジ支援事業(324万円)

女性の社会参画を進めるため、起業チャレンジセミナーなどを開催します。

働く人にやさしい企業推進事業(718万円)

多様な働き方の普及啓発などを行います。また、男性の育児休業取得を進めるため、企業向けの研修を行うほか、事業主及び育児休業取得者へ奨励金を支給します。

子育て相談電話事業(132万円)

乳幼児の育児や健康などの悩みに関する夜間の電話相談を受け付けます。

相談窓口 秋田赤十字乳児院

(電話 018(884)1761 受付時間 午後5時~午後11時)



### 3

#### 個性と実践力を育む人づくり

41億2,235万円

さまざまな分野で新たな可能性を切り開くために積極的に挑戦する人材の育成や、将来を担う子どもたちの教育の充実を図るなど、人づくりに向けた取り組みを進めます。

##### 高校生の国際理解教育充実事業(4,785万円)

セントクラウド大学(米国ミネソタ州)へ高校生を派遣し、3週間程度の研修事業を行うほか、海外修学旅行や留学の費用を助成します。

ようこそ先生!!スペシャル講座開催事業(510万円)  
全国的に活躍する「その道の専門家」や「その道の達人」を学校に招き、子どもたちがワクワクする授業などを実施し、学習意欲や進路選択能力の向上を図ります。

##### 国際教養大学活用促進事業(100万円)

地域における国際教養大学の活用を進めるため、大学が持つ知的資源を積極的に情報提供します。



### 4

#### 安全・安心に配慮した新社会資本の整備

135億4,594万円

医療・福祉の分野を含め、「安全・安心」に生活できる環境に配慮しながら、交通、生活環境基盤のほか、科学技術や情報通信などを支えるソフト面での基盤整備を計画的に進めていきます。

##### 安全・安心なまちづくり事業(1,085万円)

今年4月から施行された「秋田県安全・安心まちづくり条例」のPRなどを通じて、県民の防犯意識を高めるとともに、自主的な防犯活動を支援します。



##### 北のくに健康づくり推進事業(154万円)

北海道・北東北3県が連携して、自殺予防や歯科保健など、共通課題の解決に向けて取り組みます。

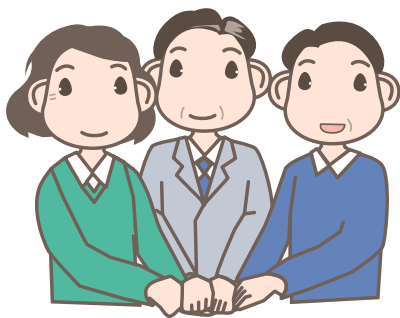
##### 産学官技術開発促進事業(4,020万円)

本県の優れた事業のシーズ(種)や技術を生かした新たな産業を創出するため、企業などが行う共同研究活動などを支援します。

### 5

#### 自立した地域社会づくり

4億8,364万円



自立した地域社会を築くため、将来に向けたまちづくりに取り組んでいる地域を支援するとともに、NPOやボランティアによる地域づくり活動やコミュニティビジネスを推進します。

##### 「21世紀の広域的まちづくり」推進事業(1億5,806万円)

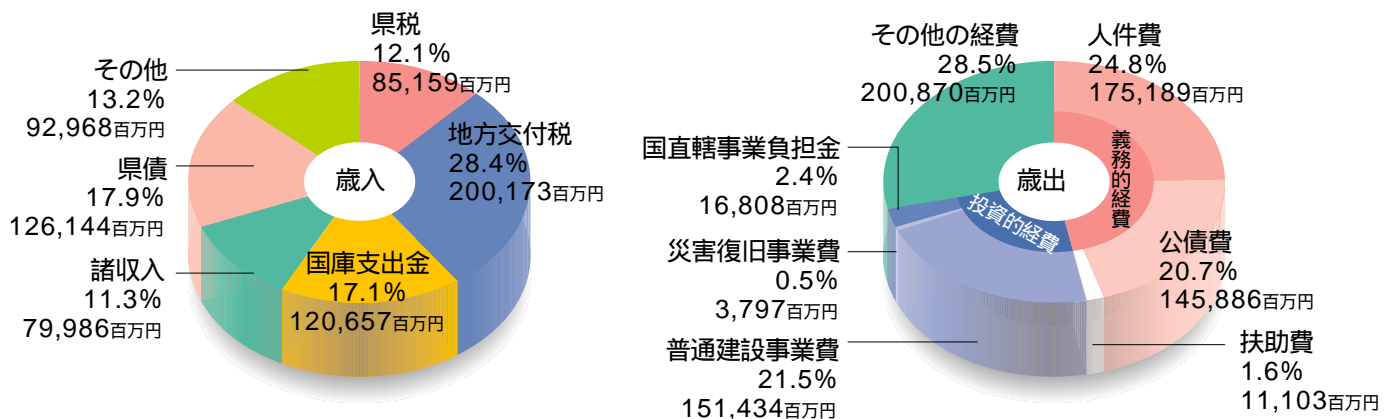
合併に向けた市町村の自主的な取り組みを積極的に支援するとともに、合併後の臨時的な財政負担への支援を行います。(合併特例交付金の交付、法定合併協議会への助成など)

##### 協働のコミュニティ・ビジネス推進事業(1,171万円)

コミュニティ・ビジネス( )を立ち上げようとする意欲あるグループなどへ、開業資金などを助成します。

コミュニティ・ビジネス...地域の課題を地域住民自らが解決しようとする活動や仕事

## 一般会計の当初予算額 7,050億8,700万円



お問い合わせ 県財政課 TEL 018(860)1101 ホームページアドレス <http://www.pref.akita.jp/zaisei/index.html>

# 国際教養大学が開学

第1期生148人が期待を胸に学生生活をスタート



県が設置を進めてきた国際教養大学が開学し、4月8日にプラザクリプトン(河辺町)で第1期生を迎えて、開学・入学式が行われました。米国式の教育をモデルに、授業は全て英語、1年以上の海外留学が必修など、従来の日本の大学にないユニークな教育のもと、これから新たな学生生活をスタートさせる148人の第1期生たち。

4年後、国際社会で活躍する人材が、このキャンパスから巣立つことを大いに期待したいと思います。

## 「21世紀の新渡戸稲造」がこの大学から出ることを期待する

中嶋嶺雄学長は、「非常に高い競争率を乗り越えての入学、本当におめでとう。皆さんの勉学を十分にサポートし、大学生活を爽りあるものにするを約束する」と、英語で式辞を述べました。

また、日本の先駆的国際人である新渡戸稲造博士に触れ、「皆さんの中から『21世紀の新渡戸稲造』が出ることを期待する」と、学生たちに熱いエールを送っていました。



## 国際教養大学を素晴らしい大学にしたい

学生を代表し、新井美帆さんが、「全ての授業が英語で行われる。これこそが私たちがこの大学に引きつけた特色です。大いに努力し、この大学を素晴らしい大学にしていきたい」と4年間の学生生活の決意を英語で宣誓しました。



## 夢実現のため、幅広い知識と教養を身につけたい

入学式を終えた鈴木理生さんは、「夢であるパイロットになるため、英語力の修得はもちろん、留学生との交流や自分自身の留学を通じて、知識と教養を身につけていきたい。また、仲間を集めて、バスケットボールのチームも作りたいですね」と話していました。



鈴木さん(後列右)

## 全国にない、誇れる大学ができた。

寺田知事は、「長年にわたりたくさんの議論を積み重ねた結果、全国的にも例のない新しい特徴を備えた大学ができたと思います。皆さんは、高い志を忘れることなく、精一杯勉学に励み、秋田の自然や文化にも接しながら、学生生活を楽しんでもらいたい」と、開学までのエピソードを交えながら、学生たちを祝福しました。



お問い合わせ 国際教養大学 TEL 018(886)5900 FAX 018(886)5910 ホームページ <http://www.aiu.ac.jp/>

国際教養大学の開学記念式典を開催します。

国際教養大学の開学を記念し、大学の紹介などを行う記念式典と教員なども参加する記念交流会を開催します。どなたでも参加できます。

### 記念式典

日時 平成16年5月22日(土) 午後2時~午後4時  
場所 秋田県児童会館(秋田市)  
内容 大学紹介、大宅映子氏の記念講演、渡辺玲子氏(音楽担当特任教員)のバイオリン演奏など

### 記念交流会(会費制となります。)

日時 平成16年5月22日(土) 午後5時~  
場所 秋田キャッスルホテル(秋田市)

参加申し込みなど詳しくはホームページをご覧ください。

お問い合わせ 県学術国際政策課 TEL018(860)1224 ホームページ <http://www.pref.akita.jp/kokusai/>

国際交流は

## ソウル便

から

「助成制度を利用して、気軽に韓国へ」

県と「秋田空港の国際化と利便性を高める会」は、秋田ソウル国際定期便を利用し、韓国との交流を行う方々への活動費を助成しています。

これからグループなどで交流を計画している方は、ぜひご利用ください。

お問い合わせ  
県秋田・韓国交流促進チーム  
018(860)1283

### 韓国との幅広い交流を応援します

ソウル便を利用して韓国の民間団体と行う青少年や文化、スポーツの分野における交流事業に、補助金を交付します。

#### 対象団体

一定の活動実績があり交流事業を遂行できる  
県内の民間団体

#### 対象事業・助成額

- ・訪韓事業(秋田 韓国)  
1人当たり3万円を上限に航空運賃に助成
- ・訪日事業(韓国 秋田)  
1人当たり2万円を上限に宿泊費などに助成

#### 募集締切

第2回 5月31日、第3回 8月31日(予定)  
第4回 11月30日(予定)

事前に提出された事業計画書を審査会で審査します。

### オフシーズンの利用でますますお得に

オフシーズンに、ソウル便を利用し、韓国などの外国で視察・研修・体験学習などを行うグループへ、その人数に応じて助成金を交付します。

実施時期 平成16年4・5・6・12月  
平成17年1・2月

助成内容 10人以上の団体に対し、1人につき5千円を交付します。

出発14日前までに「事業計画書」を提出してください。

### 初めてパスポートを申請される方、要チェックです

パスポートを新規に取得し、ソウル便を往復で利用する方は、旅行代金割引制度をご利用いただけます。

実施時期 平成16年9月末まで

助成額 1万円(詳しい内容はお問い合わせください。)



# 健康

新時代

セミナー

私たちの周りには健康に関する情報があふれ、世はまさに空前の健康ブームといった感じですが、健康の考え方は、皆さん同じとは限りません。

このコーナーでは、今月から1年間にわたり健康づくりの応援団として、皆さんに共通する健康づくりや病気の予防などの情報を提供していきます。

## 「健康づくり推進条例」を制定しました

秋田県は、がんや脳卒中といった生活習慣病と自殺で亡くなられる方の割合が全国で第1位となっています。

県は、皆さんの健康づくりへの取り組みを支援し、健やかに生き生きと暮らすことができる社会を目指すため、この4月に「健康づくり推進条例」を制定しました。

この条例では、生活習慣病の予防、心の健康づくり・自殺の予防、健全な食生活の実現、受動喫煙の防止、などを強く進めていくほか、健康教育の充実、人材育成、調査研究、健康づくりに積極的な方々の表彰などを行います。

さらに、毎年10月の第1日曜日を「健康づくりの日」とし、さまざまなイベントを行います。

皆さんも今の生活を見つめ直し、「健康づくり」に挑戦してみませんか。

(条例の内容は、ホームページでご覧いただけます。)

## 健康づくりへのワンポイントアドバイス

1

皆さんは1日に何回鏡を見ていますか。顔を洗うとき、トイレで手を洗うとき、お風呂に入るときなど、毎日必ず鏡を見ていますよね。これから鏡を見る時間を少し長くして、健康チェックをしてみましょう。

- 次のチェックポイントを、普段の調子の良いときと比べてみてください。
- 顔色、肌のツヤ・ハリはいいか。むくみはないか。疲れた表情ではないか。
- 急に白髪や抜け毛が増えていないか。
- 目の充血や目ヤニはないか。まぶたがはれぼったくないか。
- 歯・歯ぐき・舌の色やハリの状態はどうか。口臭はないか。
- 猫背になっていないか。全体にくたびれた感じはないか。

ご希望の方に、「健康秋田21計画」のロゴシールを差し上げます。

1シート = (2cm × 2cm) × 50枚



皆さんが実践している簡単な健康づくりの取り組みを教えてください。このコーナーで紹介させていただきます。

お問い合わせ 県健康対策課

TEL 018(860)1422 FAX 018(860)3821

ホームページ <http://www.pref.akita.jp/eisei/>

# 県立博物館が新装オープン

改装工事を進めていた県立博物館が、内容を一新して4月29日にオープンしました。「ふるさと祭り広場」や「ミュージアムショップ」、体験しながら秋田を学べる「わくわくたんけん室」なども新設され、秋田の魅力がいっぱいの博物館です。

入館料 無料(特別展などは有料)  
開館時間 午前9時30分～  
午後4時30分  
(冬期間は午後4時閉館)



## お問い合わせ

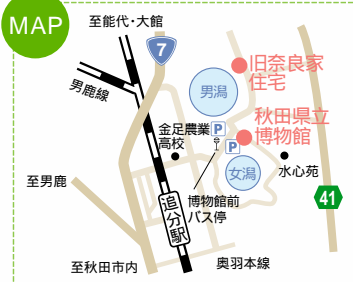
県立博物館  
TEL 018(873)4121  
ホームページ <http://www.akita-c.ed.jp/hakubutu/index.htm>



「いのちの詩(生物)と大地の記憶(地質)」をテーマに、秋田の自然を紹介した「自然展示室」



縄文時代の竪穴住居などが実際に体験できる「人文展示室」



# 県立武道館が完成

待望の県立武道館が、秋田市向浜の旧県立野球場跡地に完成しました。平成19年の「秋田わか杉国体」では、柔道競技の会場になります。



合気道模範演技

武道館の全景



## お問い合わせ

県立武道館  
TEL 018(862)6651

# 情報のひろば

掲載されている県庁各課のホームページは、県のホームページ「美の国あきたネット」(<http://www.pref.akita.jp/>)からもご覧いただけます。

## 催し物

### 第55回秋田県植樹祭

県植樹祭を、男鹿市で開催します。今年のテーマは「守ろうよ森の緑と海の青」です。  
 日時 5月22日(土) 午前10時  
 場所 男鹿市北浦  
 「なまはげオートキャンプ場」  
 内容 「森のクラフト教室」「つばき太鼓」「なまはげ郷神楽」など  
 ⑤県森林環境対策室 TEL 018(860)1750  
 男鹿市農林水産課 TEL 0185(23)2111

## お知らせ

### 「地方分権・三位一体改革推進列島縦断シンポジウム」の開催

「いま地方分権の時代～真の地方自治の確立へ向けて～」をテーマに、北東北3県の知事、秋田県議会議長、岩崎美紀子筑波大教授がパネルディスカッションを行います。  
 日時 5月29日(土) 午後1時  
 場所 秋田県立大学講堂(秋田市下新城)  
 基調講演 佐々木毅 東京大学総長  
 「三位一体改革と政治の見直し」  
 入場無料ですが事前申込みが必要です。  
 ⑤県総合政策課 TEL 018(860)1214

### コミュニティビジネス・セミナー開催

あなたのコミュニティビジネスをサポートするため、セミナーを開催します。  
 日程・会場  
 6月 5日(土) 北部市民活動サポートセンター(大館市)  
 6月12日(土) 白神ぶなっこ教室(藤里町)  
 6月19日(土) 大曲仙北広域交流センター(大曲市)  
 6月26日(土) ナンの館(十文字町)  
 7月 3日(土) みずほ苑(秋田市)  
 7月10日(土) 鶴舞会館(本荘市)  
 募集人員 各会場20名程度  
 希望者には、コミュニティビジネスの立ち上げ経費の助成もあります。  
 ⑤県コミュニティ活動推進チーム  
 TEL 018(860)4155  
 FAX 018(860)4157

### 盲ろう者向け通訳・介助者養成講座の開催

目と耳の両方に障害のある方の自立と社会参加をお手伝いする、通訳・介助者の養成講座を開催します。  
 日時 6月5日(土)～7月24日(土)までの毎週土曜日 午前10時～午後3時  
 会場 秋田県社会福祉会館  
 対象者 講座修了後に通訳・介助員として登録・活動が可能な方  
 募集人数 30人  
 募集期間 5月1日(土)～22日(土)  
 応募方法などはお問い合わせください。  
 ⑤秋田盲ろう者友の会事務局  
 TEL・FAX 018(895)6201

### バリアフリーコーディネーター養成研修の開催

県と一緒にバリアフリーの推進に取り組む方の研修会を開催します。受講料は無料です。  
 研修期間 7月11日(日)・17日(土)・18日(日)と24日(土)または25日(日)の4日間  
 会場 秋田市文化会館  
 受講対象者 建築・医療・福祉などの仕事の経験があり、地域でバリアフリーに取り組む意欲のある方  
 募集期間 6月1日(火)～15日(火)  
 ⑤県福祉政策課 TEL 018(860)1316

### 安全・安心なまちづくりのため地域防犯活動に助成します

県は、犯罪の起こりにくいまちづくりするために、町内会やPTAなどが行う自主的な防犯活動に必要な経費を助成します。地域安全パトロールや防犯教室の開催、地域安全マップの作成などが助成対象となります。  
 ⑤県民文化政策課 TEL 018(860)1521

### 山菜採りの遭難事故に気をつけましょう

昨年県内では、4月から6月までの山菜採りシーズン中に、32件の遭難事故が発生し、6人の方が亡くなっています。遭難事故防止のため、山には一人では入らず、家族に行き先と帰る時間を知らせるようにするほか、無理な行動は絶対にやめましょう。  
 ⑤県総合防災課 TEL 018(860)4563

### 水害にご注意を

5月は水防月間です。水害は全国で毎年のように発生しており、多大な被害をもたらしています。家族や地域のみんな

で、日ごろから気象情報に注意し、「いざ」という時に備えましょう。

⑤県河川課 TEL 018(860)2516  
 または最寄りの地域振興局建設部

### 平成16年事業所・企業統計調査、商業統計調査、サービス業基本調査にご協力を

6月1日(火) 全国の民営の事業所すべてを対象とする調査を一齐に行います。5月下旬から調査員が各事業所にお伺いしますので、ご協力をお願いします。  
 ⑤県統計課 TEL 018(860)1255  
 FAX 018(860)1252

## 募集

### “さわやかサービスモニター”になりませんか

県の窓口や施設のサービスをより良いものとするため、実際に利用した感想や要望などを寄せていただくモニターを募集します。  
 対象者 県内在住の18歳以上の方(議員、常勤の公務員は除く)  
 募集人数 15人以内  
 募集期間 5月26日(水)まで  
 応募方法など詳しくはお問い合わせください。  
 ⑤県総務課 TEL 018(860)2084  
 FAX 018(860)1056  
 Eメール: [soumuka@pref.akita.lg.jp](mailto:soumuka@pref.akita.lg.jp)

### 中小企業特別委託事業の受託希望企業を募集します

中小企業の雇用の安定を図るため、緊急雇用創出特別基金を活用し、一定の要件を満たす中小企業へ県の事業を委託します。現在、16年度に実施する事業の受託を希望する企業を募集しています。募集期間・応募方法は、ホームページをご覧ください。  
<http://www.pref.akita.jp/roseil/>  
 ⑤県労働政策課 TEL 018(860)2303

### 甘粛・北京青少年交流使節団の募集

本県と友好関係にある中国甘粛省を訪問し、現地の高校生と交流する使節団員を募集します。甘粛省の高校生との交流事業、合同植樹、国際協力現場の視察などを行うほか、北京の日中友好環境保護センターなどを訪問します。  
 対象 原則として県内の高校生(中学生も応募できます。)  
 派遣期間 8月1日(日)～7日(土)  
 募集期間 6月10日(木)まで  
 旅費自己負担金 9万円程度  
 ⑤県学術国際政策課 TEL 018(860)1219





## ～あなたの声を県政に生かしてみませんか～ 県政モニターを追加募集します

県民参加の県政を進めるため、県の施策について提言や要望を寄せていただく「県政モニター」を募集しています。

### 1 募集モニター

- 一般モニター 40人
- インターネットモニター 70人

### 2 応募要件

県政に関心のある県内在住の16歳以上の方(ただし、議員と常勤の公務員を除く)

### 3 応募方法

はがき、封書、ファクス、電子メールに次の事項を記入のうえ、ご応募ください。

氏名(ふりがな) 住所 電話番号 年齢 性別 職業 希望するモニターの種類 応募動機及び県政で関心のある事柄

### 4 応募・お問い合わせ

県情報公開課  
〒010-8570(住所は不要)  
TEL 018(860)1071  
FAX 018(860)1072  
Eメール monitor@mail2.pref.akita.jp  
応募フォーム <http://www.pref.akita.jp/soudan/monitor-bosyuu2.html>  
応募は、定員に達した時点で締め切らせていただきます。

## 平成15年度の「モニター通信」から

### ご意見

秋田地方総合庁舎の車椅子用スロープは、目立たない場所にあるため、利用者が気付きにくいと思います。

### 回答

ご利用される方の利便を図るため、現在設置している身障者駐車スペースから車椅子用スロープへの進入経路やスロープの一部を緑色に塗装するなどの改修をします。

この後、平成15年10月に進入経路を緑色に塗装して分かりやすくしました。

## 今月の広報番組

(内容は都合により変更になる場合があります)

### テレビ

#### こちらお茶の間情報局

- ABS 毎週日曜日11:00～11:15
- 5月 2日 世界の絵本作家展
- 9日 脳卒中の機能回復に向けて
- 16日 子育てをみんなと一緒に
- 23日 起業家道場
- 30日 緑を大切に

#### 秋田花まるっ

- AKT 毎週月曜日21:54～22:00
- 5月 3日 スタートの春1 県立大学卒業生
- 10日 スタートの春2 県立大学卒業生
- 17日 スタートの春3 教員1年生
- 24日 スタートの春4 看護師1年生
- 31日 マンスリー県政情報

#### あきた東西南北

- AAB 毎週土曜日9:30～9:45
- 5月 1日 めざせ農業者～就農支援研修
- 8日 きてたんせ!おおみちガレージ通り
- 15日 国際教養大学オープン(アンコール放送)
- 22日 食品の安全・安心の確保に向けて
- 29日 魅力アップ!県立博物館

### ラジオ

#### 県庁だより

- ABS 月～金11:45～11:50
- モーニングスマイル
- エフエム秋田 毎週土曜日 8:30～8:55

## 春夏秋冬 こぼれ話

シリーズ62

文 小西 一三 / 絵 小西由紀子

### 地元成年会が守り続ける 刺巻湿原のミスバショウ



同じ場所にザゼンソウも咲いている

座禅する僧の姿に似ていることからザゼンソウと名づけられたとか

私がたにすれば  
あたり前すぎて  
何とも思わぬかた  
んすどもな...

中島正一さん(56)

ハノキ林に広がる湿原の広さは約三ヘクタール。清らかな雪融け水が流れる一帯に約六万株ともいわれるミスバショウの花が咲き始めるのは四月上旬から。湿原に延びる木道を散策していると、花の甘い香りが漂ってくる。

今年で十回目を迎える田沢湖町刺巻地区の「刺巻ミスバショウまつり」だが、昨年は約十二万人もの観光客が訪れたという。私ら子ども頃はベゴノシタって呼んでたんすな。ここにいつべ咲くのは知っていたけども、わざわざ見に来るようなもんではなかった。それがなあ……。こう感慨深そうに話してくれたのは、「刺巻ミスバショウまつり」の実行委員長、中島正一さん(56)。中島さんは刺巻地区の成年会会長でもある。

山奥の湿原に群生するミスバショウが国道沿い、しかも車を降りてすぐの場所で見ることができるのは全国的にも珍しいという。十年前にこの企画を考えた時は本当にお客さんが来てくれる

もんか心配だったんすよ。それが遠くから来た人たちに「尾瀬のミスバショウよりいいねー」、ミスバショウとザゼンソウ、それにカタクリまでも一カ所で見られるなんてここだけですよ。なんて誉められて嬉しくてすよ。」と中島さんは目を細める。

成年会では湿原を守るため毎年晩秋にヨシなどの草を刈り、雪融け前には林の枯れ枝を片付ける作業などを行っている。最初の頃は肥料をやったこともあったけども、自然に逆らえばダメだということ、今は何もナシ。でも草刈りをしてるので、ミスバショウもザゼンソウもななばかずつ増えてきているよつたんすな。

入園料はと聞けば、今のところは無料です。駐車場や仮設トイレの維持管理費もばかにはならないだろつと思つが中島さんたちは控えめだ。そついえば仮設トイレの横に置かれた、協力募金箱も控えめだった。見せてもらつた私たちが協力を控えめにすることはないなと思つた。



あなたも「メルマガ特派員」になってみませんか!

メルマガ『あきた。』には、読者の方がメルマガ特派員となって、わが町・わが村の自慢話や、旅先で「こんなものを見つけました!」などの情報を紹介する「踊る特派員報告」のコーナーがあります。

これまで、山本町の「日本一のパッチワークの緞帳(どんちょう)」や、仁賀保町の「おばあちゃんのおいしい豆腐」など、メルマガ編集部も驚きの情報をいただいています。

県内各地の、面白情報などがありましたら、メールでお知らせください。たくさんの情報をお待ちしています。

**お問い合わせ** 県情報公開課 TEL 018(860)1073

**メルマガ登録先** <http://www.pref.akita.jp/>  
「美の国あきたネット」の  
「パナーからどうぞ!」……▶



100万人の環境講座 No.2  
みんなでつくろう、ごみゼロ秋田!

平成13年度に県内から排出されたごみの量は、およそ46万5千トン(東京ドーム1.3杯分)で、県民1人1日あたりで計算すると、約1,066グラムを排出していることとなります。

県は、「ひとり1日あたり100グラムのごみダイエットに挑戦しよう!」をスローガンに、ごみの減量に取り組んでいます。

皆さんも、ごみになるものを減らす(リデュース) 繰り返し利用する(リユース) ごみを資源として生かす(リサイクル)など、ごみを出さない暮らし方を実践してみませんか。

5月30日から6月5日までは、「廃棄物減量・リサイクル推進週間」と「空き缶等散乱防止強調週間」です。

「ごみを出さない」「空き缶・たばこの吸い殻などをポイ捨てしない」など、かけがえのない地球環境を守り、みんなが美しい街で暮らせる活動を心がけましょう。

**お問い合わせ** 県環境整備課 TEL 018(860)1623  
ホームページ  
<http://www.pref.akita.jp/haikibut/haikibut.htm>

クイズ

正解者の中から抽選で、10人の方に図書カード(千円分)をお贈りします。

問題 県の平成16年度当初予算の総額に最も近い額は?

- (P3参照)
- (1) 70億円
- (2) 705億円
- (3) 7,050億円

応募方法 答え、郵便番号、住所、氏名(読みがな)年齢と本紙の感想などをお書きのうえ、〒010-8570県情報公開課クイズ係 住所は不要 までお送りください。締め切りは5月26日(消印有効)。ハガキ、ファクス(018-860-1072)、Eメール(sinjidai@mail2.pref.akita.jp)でどうぞ。

3月号の正解は「3月秋田わか杉国体」でした。応募577通、うち正解573通の中から抽選で次の方々が当選されました。木村京子さん(大館市)、浜田瑠美さん(能代市)、遠藤隆幸さん(井川町)、川辺静子さん、福井伸子さん、菅原淑子さん(以上、秋田市)、保科恵一さん(本荘市)、熊谷美香さん(象潟町)、山田太郎さん(仙北町)、佐藤由香さん(増田町)

編集部から

国際教養大学の入学式を取材しました。難関を突破した第1期生148人の顔は、自信にあふれていました。「英語漬けの授業に不安はないですか?」と質問を向けたところ、「そういう大学で勉強したくて入学したんです」と胸を張った姿が忘れられません。がんばれ第1期生。あなた方一人ひとりが新しい秋田の担い手です。程良い緊張や不安をバネにして、有意義な学生生活を送ってください。かくいっ私編集部の新入生。第1期生を見習ってがんばります。今月号から「新時代 健康セミナー」がはじまりました。多くの皆さんからののおたよりをお待ちしています。

游学  
さんぽみち

第27回  
東北地方道路写真コンテスト

県道路建設課 TEL018(860)2483

「東北の道路」を自由な発想でとらえた作品を募集しています。

部門 一般の部、小・中学生の部、高校生の部、デジタルカメラの部



昨年度最優秀作品(一般の部)  
「夜明けのライン」

応募締め切り 5月31日(月)

応募方法 応募用紙は、県道路建設課のほか、道の駅などに用意しています。必要事項を記入し、写真に添付してお送りください。

県立農業科学館

大曲市内小友 TEL0187(68)2300

企画展「ジャーマンアイリスフェア」

別名「虹の花」と呼ばれる豊富な花色と、さわやかな香りをお楽しみください。

期間 5月25日(火)~  
5月30日(日)

午前9時30分~午後4時30分



色とりどりの  
ジャーマンアイリス

入館料 無料

森林科学館

「八森ぶなっこランド」

八森町字三十釜 TEL0185(77)3086

世界自然遺産・白神山地の森林に生きる生き物やブナについて楽しく学ぶことができます。木工体験や溪流観察なども楽しめます。

開館時間 午前9時~午後5時

入館料 大人300円、  
小・中学生100円

休館日 毎週水曜日



八森ぶなっこランド

県政だより「あきた新時代」は県内全世帯にお届けしています。ご近所などで配達されない方がおられましたら、県情報公開課までお知らせください。また、感想などをお待ちしています。

県政だより「あきた新時代」は県のホームページ「美の国あきたネット」で紹介しています。

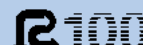
アドレスは、<http://www.pref.akita.jp/>

県政だより「あきた新時代」は、点字版、音読テープ版も発行しています。ご希望の方は、県情報公開課までお知らせください。



県人口 1,164,900人 (-636)  
男 551,012人 (-347)  
女 613,888人 (-289)  
世帯数 396,818世帯(-114)

(平成16年3月1日現在の推計値。カッコ内は前月比)



県政だより「あきた新時代」の発行元